

4. 実 習

平成30年度 F S 農場実習 I (前期) Ⅲ (後期)

1. 対 象 農林生物学教育コース・農業生物プログラム (必修), 同コース・森林科学プログラム (選択), 国際開発資源学教育コース (選択)
2. 期 間 平成30年 4 月16日 - 平成31年 1 月28日, 毎週月曜日, 13時~15時35分
3. 目 的 作物栽培における主要な作業を行う。これによって各種農機具の適正な使用法あるいは高能率の作業方法等を自らの手で学び究める。また, 環境制御あるいは生育調節を行い, その効果を観察や生育・収量調査などにより判定する。
4. 日 程 下記の通り。

	月 日		業 務	教員	備 考
	平成30年				
農場生産実習 I					
1	4 月16日	ガイダンス		奥田	
2	4 月23日	水稻の移植	技術第 1	長菅	
3	5 月 7 日	羊の毛刈り	技術第 1	松井・伴	*協力教官: 動物生産学研究室
4	5 月14日	農作業の基礎	共同利用	長菅	農機具の種類・目的, 畑の一般管理の概要説明含む
5	5 月21日	養液栽培 (基礎 I)	共同利用	奥田・長菅	夏作物の定植, タマネギの収穫含む
6	5 月28日	ナシの摘果	技術第 1	奥田	
7	5 月30日	亜熱帯果樹の管理 I	技術第 1	奥田	
8	6 月 4 日	バレイショの収穫・調整	共同利用	長菅	
9	6 月11日	水稻の生育観察	技術第 1	長菅	
10	6 月18日	養液栽培 (基礎 II)	共同利用	奥田	
11	6 月25日	ダイズの播種	共同利用	三島	
12	7 月 2 日	水稻の幼穂発育の観察他	技術第 1	長菅	
13	7 月 9 日	耕作地の昆虫群集の種構成調査		塚田*	*協力教官: 昆虫生態学研究室
14	7 月23日	亜熱帯果樹の管理 II	技術第 1	奥田	
15	7 月30日	養液栽培 (基礎 III)	共同利用	奥田・長菅	夏野菜の収穫
16		反省会			
農場生産実習 Ⅲ					
1	10 月 1 日	養液栽培 (応用 I)	共同利用	奥田・長菅	サツマイモ収穫含む
2	10 月15日	養液栽培 (応用 II)	共同利用	奥田	
3	10 月22日	新米の官能評価	技術第 1	長菅	
4	10 月29日	刈り払い機の安全操作法	技術第 1	三島	
5	11 月 5 日	ミカンの収穫	技術第 1	奥田	
6	11 月12日	タマネギの定植	技術第 1	長菅	
7	11 月19日	ミカンの加工	技術第 2	三島	
8	11 月26日	竹林整備	技術第 2	三島	
9	12 月 3 日	ダイズの収穫	共同利用	三島	
10	12 月10日	ダイズの加工	技術第 2	三島	
11	12 月17日	トラクターの操作法	共同利用	三島	
12	1 月 7 日	養液栽培 (応用 III)	共同利用	奥田	
13	1 月15日	キャベツの収穫	共同利用	奥田	
14	1 月21日	落葉果樹 (カキ) の剪定	技術第 1	奥田	
15	1 月28日	落葉果樹 (ナシ) の剪定	技術第 1	奥田	
16		反省会			

註: 実習項目は天候により変更することがあります。

バス運行: 往路の大学構内出発は13時00分, 復路の農場出発は15時50分です。

平成30年度 F S 農場実習Ⅱ

1. 対 象 農林生物学教育コース・農業生物プログラム（必修）、同コース・森林科学プログラム（選択）、国際開発資源学教育コース（選択）
2. 期 間 平成30年8月27日（月）－8月30日（木）（3泊4日）、8月31日（金、産地見学）
3. 目 的 初秋における各種農作業と夕方の管理作業を体験する。
4. 日 程 下記の通り。

月日（曜日）	時 間	実 習 項 目	業 務	教員	備 考
1	8/27 （月）	8：30－8：50	宿泊要項及び実習概要の説明	奥田	*協力教官：植物感染学研究室
2		9：00－12：00	圃場発生病害の調査	白水	
3		14：00－17：00	水稻の収穫	技術第1	
4		17：30－18：30	夏季果樹の観察	技術第2	
5	8/28 （火）	9：00－12：00	コムギの加工Ⅰ（パン作り）	技術第2	三島
6		14：00－17：00	ナシの収穫・選果	技術第2	奥田
7		18：00－20：00	バイオテクノロジーと社会		三島
8	8/29 （水）	9：00－12：00	秋冬作物の定植	共同利用	長菅
9		14：00－17：00	牛乳の加工	技術第1	松井
10		17：30－18：30	米の品質調査	技術第1	長菅
11	8/30 （木）	9：00－12：00	水稻の収量調査	技術第1	長菅
12		14：00－17：00	ミニトマトの定植	共同利用	三島
13		17：30－18：30	反省会		全員
14	8/31 （金）	9：00－17：00	産地見学	長菅	
15					
16					

註1：当該実習は農作物生育制御概論・実習の実習分である。

註2：実習項目は天候により変更することがある。

平成30年度 F S 農場実習Ⅳ

1. 対 象 農業生物学講座（必修）、森林資源環境学講座（選択）、国際・地域資源学講座（選択）
2. 期 間 平成31年2月25日（月）－2月28日（木）（3泊4日）、3月1日（金、産地見学）
3. 目 的 初春における各種農作業と夕方の管理作業を体験する。
4. 日 程 下記の通り。

月日（曜日）	時 間	実 習 項 目	業 務	教員	備 考
1	2/25 （月）	8：30－8：50	宿泊要項及び実習概要の説明	奥田	
2		9：00－12：00	野菜類の収穫	共同利用	
3		13：40－17：00	コムギの加工Ⅱ（うどん作り）	技術第2	
4		17：00－18：00	バレイショの定植準備	共同利用	
5	2/26 （火）	9：00－12：00	常緑果樹の剪定	技術第1	奥田
6		13：40－17：00	麴作り	技術第2	三島
7		18：00－20：00	農作物の安全と社会		三島
8	2/27 （水）	9：00－12：00	鶏の解剖	技術第1	伴
9		13：40－17：00	亜熱帯果樹の管理Ⅲ	技術第1	奥田
10		17：00－18：00	春季果樹の観察	技術第1	奥田
11	2/28 （木）	9：00－12：00	畑作物の春季の管理	共同利用	奥田
12		13：40－17：00	味噌の仕込み	技術第2	三島
13		17：00－18：00	反省会		全員
14	3/1 （金）	9：00－17：00	産地見学	長菅	バレイショの定植他
15					
16					

註1：当該実習で修得する単位は1単位。

註2：実習項目は天候により変更することがある。

平成30年度 フィールドサイエンス実習

1. 対 象 地域環境デザイン学教育コース2年(必修), 地球環境システム学教育コース2年(選択)
2. 期 間 平成30年4月12日～平成30年7月26日, 毎週木曜日, 13時～15時35分
3. 目 的 イネやムギそして野菜・果樹などの作物栽培における, 種まき・収穫・出荷・肥培管理・雑草管理など主要な作業を行う。これによって各種農機具の適正な使用法あるいは精度のよい高能率の作業方法等を自らの手で学び究める。
4. 日 程 下記の通り。

	月 日	実 習 項 目	業 務	教員	備 考
	平成30年 前 期				
1	4月12日	ガイダンス・育苗		三島	
2	4月19日	ミニトマトの定植	共同利用	三島	
3	4月26日	水稻の移植	技術第1	長菅	
4	5月10日	養液栽培(基礎Ⅰ)	共同利用	奥田・三島	竹林管理含む
5	5月17日	タマネギの収穫	共同利用	長菅	
6	5月24日	農地の理解	共同利用	渡辺	地球システム学講座
7	5月31日	水田の水管理	技術第1	加治佐	農業農村工学講座
8	6月7日	養液栽培(基礎Ⅱ)	共同利用	奥田・長菅	タマネギの調整・出荷含む
9	6月14日	刈り払い機の安全操作	技術第1	三島	
10	6月21日	農地・水保全の話	共同利用	加治佐	農業農村工学講座
11	6月28日	亜熱帯果樹の管理	技術第1	奥田	
12	7月5日	養液栽培(基礎Ⅲ)	共同利用	奥田	
13	7月12日	トラクターの操作法・ミニトマトの栽培管理	技術第1	三島	協力部門：共同利用チーム
14	7月19日	水稻の生育調査	技術第1	長菅	
15	7月26日	ミニトマトの収穫	共同利用	三島	
16		反省会			

註：実習項目は天候により変更することがあります。

バス運行上の注意：往路の大学構内出発は13時00分，復路の農場出発は15時50分です。

平成30年度 環境情報システム工学講座 農業生産実習

1. 対 象 環境情報システム工学講座 3年
2. 期 間 平成30年10月5日～平成31年2月1日，毎週金曜日，13時20分～15時35分
3. 目 的 資源植物の生育に応じた栽培管理やその収穫物の調整・加工等の技術および農業機械の利用法について体験実習する。
4. 日 程 下記の通り。

	月 日	実 習 項 目	業 務	教員	備 考
	平成30年 後 期				
1	10月5日	ガイダンス		長菅	
2	10月12日	キャベツの定植	共 同 利 用	奥田	
3	10月19日	サツマイモの収穫	共 同 利 用	長菅	
4	10月26日	刈り払い機の安全操作	技 術 第 1	三島	
5	10月31日	タマネギの定植	共 同 利 用	長菅	
6	11月2日	大型特殊車両の安全運転・操作法Ⅰ	技 術 第 1	福島*・王*	*環境情報システム工学講座
7	11月9日	大型特殊車両の安全運転・操作法Ⅱ	技 術 第 1	福島*・王*	*環境情報システム工学講座
8	11月16日	ミカンの収穫	技 術 第 1	奥田	
9	11月30日	ダイズの収穫	共 同 利 用	三島	
10	12月7日	ミカンの加工・缶詰	技 術 第 2	三島	
11	12月14日	野菜の養液栽培（1）	共 同 利 用	村上*	*環境情報システム工学講座
12	12月21日	野菜の養液栽培（2）	共 同 利 用	村上*	*環境情報システム工学講座
	平成31年				
13	1月11日	キャベツの収穫	共 同 利 用	奥田	
14	1月25日	小型農機具を用いた栽培管理	技 術 第 1	三島	
15	2月1日	ダイズの加工	技 術 第 2	三島	
16		反省会			

註：実習項目は天候により変更することがあります。

バス運行上の注意：往路の大学構内出発は13時00分，復路の農場出発は15時50分です。

2018年度（平成30年度） 生物圏フィールドサイエンス実習（機能生命）計画

1. 対 象 生命機能科学講座3年
2. 期 間 平成30年後期 毎週木曜日 13時～15時15分
3. 目 的 食品加工等の技術を体験実習する.
4. 日 程 下記の通り.

	月 日	実 習 項 目	教 員	備 考
	平成30年			
1	10月4日	ガイダンス	三島	上浜で実施（バスなし）
2	10月11日	こんにゃくの製造	三島	農場で実施
3	10月18日	豆腐の製造	三島	農場で実施
4	10月25日	うどんの製造	三島	農場で実施
5	11月1日	パンの製造	三島	農場で実施
6	11月8日	みかん缶詰の製造	三島	農場で実施
7	11月15日	工場見学	学科教員・三島	火曜・振替
8	11月29日	工場見学	学科教員・三島	注)
9	12月6日	工場見学	学科教員・三島	注)
10	12月13日	工場見学	学科教員・三島	注)
11	12月20日	工場見学	学科教員・三島	注)
	平成31年			
12	1月10日	工場見学	学科教員・三島	注)
13	1月17日	工場見学	学科教員・三島	注)
14	1月24日	工場見学	学科教員・三島	注)
15	1月31日	工場見学	学科教員・三島	注)

2018年度（平成30年度） 栽培学概論・実習計画

1. 対 象 教育学部技術科 3 年
2. 期 間 平成30年 4 月13日－平成30年 7 月27日，毎週金曜日，13時～15時15分
3. 目 的 作物の生育に応じた栽培管理やその収穫物の加工等の技術を体験実習する。
4. 日 程 下記の通り。

	月 日	実 習 項 目	業 務	備 考
	平成30年			
1	4 月13日	ガイダンス		
2	4 月20日	水稻の移植	技 術 第 1	
3	4 月27日	ミニトマトの定植	共 同 利 用	
4	5 月11日	茶の収穫・加工	技 術 第 2	担当教員：三島隆 森川先生同席
5	5 月18日	サツマイモの定植	共 同 利 用	
6	5 月25日	ナシの着果調節	技 術 第 1	
7	6 月 1 日	水稻の生育調査	技 術 第 1	
8	6 月 8 日	サツマイモの栽培管理	共 同 利 用	
9	6 月15日	バレイショの収穫	共 同 利 用	
10	6 月22日	刈り払い機の安全操作	技 術 第 1	
11	6 月29日	大型トラクターの操作法	技 術 第 1	小農具展示室の見学
12	7 月 6 日	ダイズの利用	技 術 第 2	担当教員：三島隆
13	7 月13日	ナシの袋掛け	技 術 第 1	
14	7 月20日	ミニトマトの収穫	共 同 利 用	
15	7 月27日	ミカンの栽培管理	技 術 第 1	

註：実習項目は天候により変更することがあります。

生物資源学A（土は生きている）（旧共通セミナーD）

30年8月22日（水）－24日（金）

1コマ（2時限）×16：2単位

時 限	第 1 日	第 2 日	第 3 日
1	－	松阪牛の肥育管理 (8 : 50－12 : 00) : 松井	ウンシュウミカンの栽培管理 (8 : 50－12 : 00) : 奥田
2	ガイダンス (9 : 35－10 : 20) : 奥田		
3	地域特産農産物の概要 (10 : 30－12 : 00) : 平塚		
4			
5	イネの収穫 (13 : 00－15 : 15) : 長菅	ダイズの栽培管理 (13 : 00－15 : 15) : 梅崎	うどん作り (13 : 00－15 : 15) 三島
6			
7			
8	伊勢茶の加工 (15 : 30－18 : 00) : 三島	豆腐作り (15 : 30－18 : 00) : 三島	反省会 (15 : 25－16 : 25) : 奥田
9			
10			
11			
12			

平成30年度附帯施設農場実習予定表（4月～9月）

4月			5月			6月			7月			8月			9月		
講座	項目	教員	講座	項目	教員	講座	項目	教員	講座	項目	教員	講座	項目	教員	講座	項目	教員
1 日			1 火			1 金	教育	森川	1 日	農薬生物	水稲の幼穂発育の観察地	1 水	前期定期試験	1 土			
2 月			2 水			2 土			2 月			2 木	前期定期試験 夏野菜の栽培管理Ⅲ	2 日	奥田		
3 火			3 木	憲法記念日		3 日	農薬生物		3 火			3 金	前期定期試験	3 月			
4 水			4 金	みどりの日		4 月		長菅	4 水	パレイシヨの収穫・調整		4 土		4 火	体験演習		長菅
5 木	夏野菜の栽培管理Ⅰ	奥田	5 土	こどもの日		5 火			5 木	地域大学F	養液栽培（基礎Ⅲ） 牛乳の加工（ジャスト・パー） 大型トラクタターの操作法	5 日		5 水			
6 金			6 日			6 水		長菅	6 金	体験演習ガイダンス（大学）		6 月	前期定期試験	6 木	大学F	ドライブシフト作り	三島
7 土			7 月	羊の毛刈り	松井 伴	7 木	地域大学F	奥田・長菅 奥田	7 土	養液栽培（基礎Ⅱ） テラリウム		7 火	夏季休業（～9/30）	7 金			
8 日			8 火			8 金	教育	森川	8 日	サツマイモの栽培管理		8 水	オープンキャンパス	8 土			
9 月	入学式		9 水			9 土			9 月		耕作地の昆虫群集の構成調査	9 木	特別調査研究・特別実験	9 日	松井 長菅		
10 火			10 木	養液栽培（基礎Ⅰ） 茶摘み・製茶	奥田・三島 三島	10 日	地域大学F		10 火			10 金		10 月			
11 水	授業開始		11 金	茶の収穫・加工	森川 三島	11 月	農薬生物	長菅	11 水	水稲の生育観察		11 土	山の日	11 火			
12 木	地域ガイダンス・育苗	三島	12 土			12 火			12 木	地域	トラクターの操作法・ミニトマトの栽培管理	12 日		12 水			
13 金	ガイダンス	森川	13 日			13 水			13 金	教育	ナシの袋掛け	13 月	夏季一斉休業	13 木			
14 土			14 月	農作業の基礎	長菅	14 木	地域	三島	14 土	刈り払い機の安全操作		14 火	夏季一斉休業	14 金			
15 日			15 火	茶摘み・製茶	三島	15 金	教育	森川	15 日	パレイシヨの収穫		15 水	夏季一斉休業	15 土			
16 月	ガイダンス	奥田	16 水			16 土			16 月		海の日	16 木	果物狩り	16 日	奥田		
17 火			17 木	タマネギの収穫 緑のカーテン	長菅 奥田	17 日	地域大学F		17 火			17 金		17 月		敬老の日	
18 水			18 金	サツマイモの定植	森川	18 月	農薬生物	奥田	18 水	養液栽培（基礎Ⅱ）		18 土		18 火			
19 木	ミニトマトの定植 山菜摘み	三島 奥田	19 土			19 火			19 木	地域大学F	水稲の生体調査 夏野菜のビュレ	19 日	長菅 三島	19 水			
20 金	教育 水稲の移植	森川	20 日			20 水			20 金	教育	ミニトマトの収穫	20 月	森川	20 木	大学F	秋・冬野菜の栽培管理Ⅰ	奥田
21 土			21 月	養液栽培（基礎Ⅰ）	奥田 長菅	21 木	地域大学F	加治佐 三島	21 土	農地・水保全の話 豆腐		21 火		21 金			
22 日			22 火			22 金	教育	森川	22 日	刈り払い機の安全操作		22 水	生物資源学A （旧共通ゼミナード）	22 土	奥田他		
23 月	農薬 水稲の移植	長菅	23 水			23 土			23 月		亜熱帯果樹の管理Ⅱ	23 木	奥田	23 日	松井他	秋分の日	
24 火			24 木	農地の理解	渡辺	24 日	地域	森川	24 火	ダイズの播種		24 金		24 月	奥田他	振替休日	
25 水			25 金	ナシの着果調節	森川	25 月	農薬生物	三島	25 水			25 土		25 火			
26 木	水稲の移植	長菅	26 土			26 火			26 木	地域	ミニトマトの収穫	26 日	三島	26 水			
27 金	ミニトマトの定植	森川	27 日			27 水	教育F	三島	27 金	教育	ミカンの栽培管理	27 月	森川	27 木	奥田他		
28 土			28 月	ナシの摘果	奥田	28 木	地域	奥田	28 土	亜熱帯果樹の管理		28 火	宿泊実習	28 金	三島他		
29 日	昭和の日		29 火	田植え		29 金	教育	森川 三島	29 日	ダイズの利用		29 水	宿泊実習	29 土	長菅他		
30 月	振替休日		30 水	(月)授業 亜熱帯果樹の管理Ⅰ 本学記念日 水田の水管理	奥田	30 土			30 月		(前)授業終了 養液栽培（基礎Ⅲ） 前期定期試験	30 木	奥田・長菅 奥田	30 日	長菅他	夏季休業終了	
			31 木	地域	加治佐				31 火			31 金			長菅 奥田		

平成30年度附帯施設農場実習予定表（10月～3月）

10月				11月				12月				1月				2月				3月			
日	講座	項目	教員	講座	項目	教員	講座	項目	教員	講座	項目	教員	講座	項目	教員	講座	項目	教員	講座	項目	教員	講座	項目
1月	農業生物 大学F	後期授業開始 養液栽培（応用Ⅰ）	奥田長吉 奥田 長吉	1木	生命	パンの製造	三島	1土	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	4金	5土	農業 生物	授業再開 養液栽培（応用Ⅲ） イチゴ、秋・冬野菜 の栽培管理Ⅲ	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
2火	教育F	秋・冬野菜の定植 稲刈り・脱穀	奥田 長吉	2金	環境 情報	大型特殊車両の安全 運転・操作Ⅰ	奥田 長吉	2日	環境 情報	クリスマスリース作り	奥田	4金	5土	農業 生物	授業再開 養液栽培（応用Ⅲ） イチゴ、秋・冬野菜 の栽培管理Ⅲ	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
3水				3土	文化の日			3月	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	4金	5土	農業 生物	授業再開 養液栽培（応用Ⅲ） イチゴ、秋・冬野菜 の栽培管理Ⅲ	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
4木	生命	ガイダンス（大学）	三島	4日				4火	大学F	クリスマスリース作り	奥田	4金	5土	農業 生物	授業再開 養液栽培（応用Ⅲ） イチゴ、秋・冬野菜 の栽培管理Ⅲ	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
5金	環境 情報	ガイダンス	長吉	5月	農業 生物	ミカンの収穫	奥田	5水	生命	工場見学	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
6土				6火	大学F	みかん狩り	奥田	6金	生命	工場見学	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
7日				7水				7金	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
8月		体育の日		8木	生命	みかん缶詰の製造	三島	8土	生命	工場見学	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
9火				9金	環境 情報	大型特殊車両の安全 運転・操作Ⅱ	奥田 長吉	9日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
10水		体験実習	長吉	10土				10月	農業 生物	ダイズの加工	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
11木	生命	こんにゃくの製造	三島	11日				11火	生命	工場見学	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
12金	環境 情報	キャベツの定植	奥田	12月	農業 生物	タマネギの定植	長吉	12水	生命	工場見学	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
13土				13火	教育F	ミカン収穫	奥田	13木	生命	工場見学	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
14日				14水				14金	環境 情報	野菜的の養液栽培Ⅰ	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
15月	農業 生物	養液栽培（応用Ⅱ）	奥田	15木	生命	工場見学	三島	15土	生命	工場見学	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
16火	大学F	そば打ち	加工他	16金	環境 情報	ミカンの収穫	奥田	16日	環境 情報	野菜的の養液栽培Ⅰ	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
17水				17土				17月	農業 生物	トラクターの操作法	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
18木	生命	豆腐の製造	三島	18日				18火	大学F	迎春飾り作り	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
19金	環境 情報	サツマイモの収穫	長吉	19月	大学F 教育F	ミカンの加工 サツマイモ収穫 イチゴ、秋・冬野菜 の栽培管理Ⅱ	奥田 三島	19水	生命	工場見学	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
20土				20火	大学F		奥田	20木	生命	工場見学	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
21日				21水				21金	環境 情報	授業終了 野菜的の養液栽培Ⅱ	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
22月	農業 生物	新米の官能評価	長吉	22木				22土	生命	工場見学	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
23火				23金		勤労感謝の日 大学祭		23日	生命	工場見学	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
24水				24土		大学祭		24月	生命	工場見学	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
25木	生命	うどんの製造	三島	25日				25火	生命	工場見学	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
26金	環境 情報	刈り払い機の安全 操作	三島	26月	農業 生物	竹林整備	三島	26水	生命	工場見学	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
27土				27火	教育F	大豆収穫	三島	27木	生命	工場見学	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
28日				28水				28金	生命	工場見学	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
29月	農業 生物	刈り払い機の安全 操作法	三島	29木	生命	工場見学	三島	29土	生命	工場見学	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
30火				30金	環境 情報	ミカンの加工・缶詰	三島	30日	生命	工場見学	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木
31水	環境 情報	（金）授業 タマネギの定植	長吉					31月	生命	工場見学	奥田	6木	6日	環境 情報	ダイズの収穫	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木	後期定期試験	奥田	7木

平成30年度 演習林実習等実施計画表

講座等 対象学年 (学生数)	授 業 科 目 (実 習 項 目)	期 間	日数	担当教員名		備 考
		自 ～ 至		学 部	演習林	
森林3 (25)	F S C 演習林実習Ⅳ (計 測)	4月2日 (月)～4月4日 (水)	3	松村 松尾	沼本	演 習 林
森林3 (25)	F S C 演習林実習Ⅳ (経 営)	5月25日 (金)	1	松村	沼本	速 水 林 業 予備日: 6/1(金)
森林2 (30)	F S C 演習林実習Ⅰ (植 物)	5月21日 (月)～5月23日 (水)	3	木佐貫 鳥丸	沼本	演 習 林
森林3 (15)	F S C 演習林実習Ⅴ (溪 流 砂 防)	6月11日 (月)～6月12日 (火)	2	(砂防)	沼本	演 習 林
森林3 (25)	F S C 演習林実習Ⅲ (利 用)	8月31日 (金)	1	石川(知) 板谷	沼本	中 勢 組 合
森林2 (30)	F S C 演習林実習Ⅱ (測 量)	9月3日 (火)～9月6日 (金)	4	(砂防)	沼本	演 習 林
森林3 (15)	F S C 演習林実習Ⅵ 【公開森林実習】	9月8日 (土)～9月11日 (火)	4	—	沼本 測上	演習林ほか 予備案: 8/27-30
森林2 (30)	F S C 演習林実習Ⅱ (治 山 砂 防)	9月28日 (金)	1	(砂防)	沼本	朝 明 溪 谷
森林3 (25)	F S C 演習林実習Ⅲ (利 用・林 道)	10月1日 (月)～10月5日 (金)	5	石川(知) 板谷	沼本	演 習 林
大学院 博士後期課程 (15)	特別調査研究特別実験	6月5日 (火)～6月6日 (水)	2	石川(知) 松田	沼本	演 習 林
生資1-B (40)	演習林体験演習 B班 (生物資源活動タイム)	7月4日 (水)	1	(森林教員)	沼本 測上	演 習 林
生資1-A (40)	演習林体験演習 A班 (生物資源活動タイム)	7月11日 (水)	1	(森林教員)	沼本 測上	演 習 林
生資1-E (40)	F S C 体 験 演 習 / 演 習 林 E 班	8月16日 (木)	1	—	沼本 測上	演 習 林
生資1-F (40)	F S C 体 験 演 習 / 演 習 林 F 班	8月17日 (金)	1	—	沼本 測上	演 習 林
生資1-G (40)	F S C 体 験 演 習 / 演 習 林 G 班	8月20日 (月)	1	—	沼本 測上	演 習 林
教養1～4 (20)	自 然 科 学 概 論 — 森は生きている — (農林体験セミナー)	9月18日 (月)～9月20日 (水)	3	—	沼本 測上	演 習 林
地球3 (30)	陸海空・環境科学実習 (環 境 計 測 学)	9月25日 (月)～9月27日 (水)	3	松村 松尾	沼本	演 習 林

※森林＝森林科学プログラム（森林資源環境学講座）、地球＝地球環境学プログラム、生資＝生物資源、教養＝教養教育機構

[注意事項]

- ① 演習林実習等を履修する学生は、忘れずに所定の手続きにより履修申告をすること。
- ② 「フィールドサイエンスセンター (FSC) 体験演習」は、生物資源学部の必修科目。
- ③ 「FSC演習林実習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」は、森林科学プログラムの必修科目。
- ④ 「FSC演習林実習Ⅱ」、「FSC演習林実習Ⅲ」、「FSC演習林実習Ⅳ」は、複数回にわたり実施される実習項目をすべて履修して各1単位となる（シラバス参照）。
- ⑤ 総合研究棟Ⅱ前から出発するスクールバスに、全員が乗車して参加すること。
- ⑥ その他
 1. 乗車時間その他詳細については、担当教員の指示を受けること。
 2. 実習に参加するときは、健康保険証（コピー）を携行すること。
 3. 学生教育研究災害傷害保険もしくは大学生協の学生総合共済・学生賠償責任保険に必ず加入しておくこと。
 4. 登山用の靴・長袖長ズボン・防寒着・雨具・軍手など、山歩きのできる服装で参加すること。ヘルメットは演習林で貸出します。虫除け・日焼止め・常備薬などは各自準備して下さい。

★暴風警報・大雨警報発令時等は、「キャンパスルール」および担当教員の指示に従うこと。

2018年度水産実験所実習等

2018年5月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
				憲法記念日	みどりの日	こどもの日
6	7	8 下弦 所長会議	9	10	11	12
13	14	15 朔 大学院特別調査研究	16	17	18	19
20	21	22 上弦	23	24	25 朔	26
27 下弦	28	29 望	30	31		
2018年8月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5 下弦	6	7	8	9	10	11 朔 山の日
12	13	14	15	16	17 体験演習(1)	18 上弦
19	20	21	22	23 体験演習(2)	24	25
26 望	27	28	29	30	31	
2018年9月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 下弦 マリンバイオフィールド実習	4	5 体験演習(3)	6 体験演習(4)	7	8
9	10 朔	11	12	13	14	15
16	17 上弦 敬老の日	18	19 朔	20	21	22
23 秋分の日	24 振替休日	25 望	26	27	28	29
30						
2018年11月						
日	月	火	水	木	金	土
				1 下弦	2	3
4	5	6	7	8 朔	9	10 文化の日
11	12	13	14	15 上弦	16	17
18	19	20	21	22	23 望 勤労感謝の日	24
25	26	27	28	29	30 下弦	

